

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	DEEPな塩尻の魅力発信！ 必ずまた会いに行きたくなる、この街で働きたくなるツーリズムプロジェクト
事業主体 (連絡先)	塩尻商工会議所 総務課 主任 山田 崇 0263-52-0258
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,040,626円 (うち支援金：492,000円)

事業内容

- 「人に会いに行く旅をしよう。～同じ土地で親子から子へ続く仕事・塩尻編～」実施
 - ・期間 平成26年9月27日(土)～9月28日(日)
 - ・会場 塩尻市内の店舗・事業所・塩嶺体験学習の家等
 - ・内容 一泊二日で塩尻の魅力的な人(親子で仕事)に会いに行く旅に19人が参加
 - ・連携 NPO法人シブヤ大学(東京都渋谷区)
- 「地域イノベーター留学社会人版」実施
 - ・期間 平成26年10月26日(日)～平成27年3月27日(金)
 - ・会場 塩尻市内の店舗・事業所、東京都(AP渋谷、銀座NAGANO)
 - ・内容 二泊三日の短期インターンシップ、東京でのワークショッププログラムに8人が参加。
- 昨年までのツーリズム参加者を交えての意見交換会(2/5)、銀座NAGANOでの移住定住企画



【ワイナリーのぶどう園での様子】

【目標・ねらい】

- ①「人」の魅力を発信に塩尻のコアなファンをつくる
- ②地域での短期インターンシップの実施で、より地域に愛着を持ってもらう。
- ③首都圏での拠点で、過去の参加者との関係づくりを行い、首都圏のコアなファンづくりに取り組むとともに、移住定住への関心層(社会人・学生)への情報発信につなげる。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・地域の人、魅力、課題ごとのテーマ設定をし、少人数のチームをつくり、短期間の地域でのインターンシップを実施することで、より塩尻という地域に愛着を持ってもらうとともに、今後も継続的に、地域の課題に向き合い、今後の移住交流、定住促進への一助となった。
- ・過去2回のツーリズム参加者を交えた意見交換会・交流会を東京で開催し、OB・OGとのつながりを生み、東京に住みながらの「塩尻のファン」づくりにつながった。
- ・銀座NAGANOでの塩尻市の移住定住企画でプレゼンし、首都圏での移住定住に関心のある層への情報発信につながった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き、平成27年度以降もツーリズム企画・イノベーター留学企画を開催
 27年度は、今年度の参加者が提案した「人に会いに行く旅」企画を実施することで、26年度参加者も巻き込んだ継続企画としての効果を期待する。
 また、塩尻市のシティプロモーションセクションとの連携により、引き続き、銀座NAGANOを活用した首都圏への情報発信、首都圏の塩尻のファンのつながりづくりに取り組む。

※自己評価【A】

【理由】理由】ツーリズムでは首都圏から20人が参加、アカデミーでは8人が参加し、塩尻に愛着を持ったコアなファンづくりにつながった。東京でのOB/OG会開催、銀座NAGANOでの報告会を開催。OG1名が4月に長野県へ1ターン。